

羅針盤

介護福祉士

らしんばん

No.58 (No.16)
平成 25 年 2 月発行
一般社団法人岡山県介護福祉士会
〒 700-0813
岡山市北区石関町 2-1
岡山県総合福祉会館 5 階
TEL : 086-222-3125
印刷編集協力 : 友野印刷



えがお

今日は、生花クラブによるお正月の生け込みの日です。
原田さんは若い時から、お花を習っていたそうで、先生の指導を受けていますが、
いつも『きれいですね。直すところはありませんね。』と言われます。
生け花をされている笑顔を見ると私たちも嬉しくなり
和やかな時間と共に、迎春の準備ができました。

井笠地区 中濱 匡美

平成 24 年度『11月11日は介護の日』

介護フェア開催



日々介護に関わる人口が増加していく中、介護サービス利用者は安心して暮らせるように、介護従事者は元気に明るく介護ができるように、介護を学ぶ学生は介護サービスが魅力あふれる仕事となるよう、そしてまだ介護に関わっていない多くの方々に介護を身近なものとしてとらえて頂けるよう、それぞれの立場から介護を考える日として、岡山県総合福祉会館1階大ホールにて介護フェアが盛大に行われました。

午前の部では展示スペースで各企業から介護・福祉に関する展示が並び、会場では養成校が各学校ごとに若さあふれるパワフルな出し物、岡山県介護福祉士会晴れる家“ハレルヤ”のイベントで会場を沸かせました。午後の部では、樋口恵子氏をお迎えし記念講演が行われました。

午前の部

介護福祉士養成校学生によるアトラクション

くらしき総合福祉専門学校



銭太鼓

新見公立短期大学



お囃子演奏

川崎医療短期大学



手話歌

玉野総合医療専門学校



手話劇

岡山医療福祉専門学校

11月11日は「介護の日」



ミニコンサート

旭川荘厚生専門学院



銭太鼓・うらじゃ踊り

美作短期大学



創作劇

中国短期大学



創作劇

順正高等看護福祉専門学校



介護予防体操

岡山県立大学



ハンドベル演奏

記念講演



樋口恵子プロフィール

東京大学文学部美学美術史学科卒業・東京大学新聞研究所本科修了後、時事通信社・学習研究社・キャノン株式会社を経て、評論活動に入る。「女性と仕事の未来館」初代館長、内閣府男女共同参画会議議員、厚生労働省社会保障審議会委員、男女共同参画会議委員、社会保障国民会議委員、などを歴任。現在、評論家・NPO法人「高齢社会をよくする女性の会」理事長・東京家政大学名誉教授・「高齢社会NGO連携協議会」代表(複数代表制)。消費者庁参与。著書『祖母力』(新水社)、『私の老い構え』(文化出版局)「女一生の働き方(BBからHBへ)」(海竜社)など

「人生100年の社会が到来しました。これからの人生設計は100年で設計してゆく時代です。」と講演が始まりました。「戦争から50年、介護保険法ができて12年、世界に誇れる保険制度ができた。『介護』という言葉もなかった時代から短い期間で国民に浸透した。実際の社会では、デイサービスや施設の看板を多く見るようになり、家にこもりがちな高齢者も外に出る機会も増えた。虐待問題にも目が向けられ、介護への意識が変わってきた。『そんな中で働く介護福祉士には、誇りを持って仕事に取り組んで欲しい』と労りの言葉をいただきました。「また、これからの社会は、男女と共に働き、子育てと仕事が両立できるシステムを作って欲しい。子供が増えることで、介護保険もよりよい制度となる。ワーク・ライフ・ケア・バランスを考え、安心な社会をみんなで創って行かなければならない。」と熱く語られました。先生は講演後の感想で、学生がたくさん参加していることと、ハレルヤ隊が頑張っていることを知り、当初の講演内容を大幅に変え学術的なことを多くとり入れました。皆熱心に聞いてくれ若い人から、いっぱい元気をもらいました。と興奮気味に言われました。大盛会の講演会でした。



岡山県介護福祉士会

★ 青年隊 “晴れる家★ハレルヤ” ★

介護フェアでの主張を終えて



我々の青年隊のフリートークでは、介護を始めたきっかけや介護から離職してみたの気持ち、介護への思いや希望、これから介護職を目指そうとする方へのメッセージなど、自由な映像と音楽に載せてトークしていきました。介護の基本はあるが、人も違えば考えや知識も違うし、だからこそ介護が成り立つこともあります。養成校の方々も、これから辛いことや悲しいことが出てくるはずです。しっかり気持ちを受け入れて、共に頑張り成長していけたらと思っています。

横田 加奈子



私は、今年初めて、介護福祉士会、青年隊「晴れる家」ハレルヤのメンバーとして介護フェアに参加しました。

でも、介護フェアまでには何回も、青年隊のメンバーで集まって、介護フェアで何をするかの話し合いをし、今年は一人一人音楽と写真を使用して、「自分が介護職に就こうと思ったきっかけ」等を文章にまとめて発表をする事に決めました。私は、学生達の発表や青年隊メンバーの発表を聴いて、皆、それぞれの思いがあり、学生達は、色々な演劇等を考えて発表しているのを見て、すごく感動しました。

その学生達が演劇に込めた思いが、将来につながり、それが現実になったらもっとより良い介護が出来る様な社会になっているといいなと感じました。だから、自分達も学生達に負けないくらいに頑張っていけないといけないと感じました。

横山 悦子



私は、今回初めて参加したけど、とても楽しかったです。

青年隊での発表も、介護を目指すきっかけ、これからの思い等、他の人の思いは、聞く機会が少ないので、勉強になった部分、忘れかけていた、初心の気持ちを思い出しました。

この初心の思いを忘れずに、これからの介護業務をして行きたいです。

田口 百合子

☆「晴れる家」(ハレルヤ)とは「晴れの国岡山」と、普段はそれぞれの事業所で仕事をしていても介護福祉士会という一つの家の様な存在の中で互いに助け合い、協力しあって行こう!という思いが込められています。

2012年は僕としては転機之年でした。まずは知り合いの推薦で拝読した本で、僕の道標になった上杉鷹山の名言「生せは生る 成さねは生らぬ 何事も生らぬは人の 生さぬ生けり、をもとに、介護職として何をすべきかの点から、岡山県介護福祉士会という大きな家の青年隊に志願したのがきっかけでした。

僕自身が介護フェアに「晴れる家、として参加するまでに、多くの支えや共感があり、こんな活動の場を与えて頂き改めてありがとうございます。まだ少数数のメンバーとの交流だけでこんな思いになるのだから、今後多くの方が集まれば、素晴らしい活動と交流の場になるのではないかと期待しています。興味のある方はぜひ事務局へ声をかけてください。お待ちしております。

中尾 行夫



「介護のこと」多くの人たちへ伝えるメッセージです

福祉、介護用具展示

今年度も多くの企業様より展示、広告のご協力を頂きました。当日は11件、会場にて参加者が見て触って体感できる福祉、介護用具を展示して頂きました。一度に揃って見ることが出来ない、商品ばかりで、とても貴重な展示ブースとなりました。



今年、岡山県介護福祉士会は青年隊「晴れる家」ハレルヤを結成し介護フェアに参加させて頂きました。

今回の介護フェア参加について僕らは晴れる家ではそれぞれが「介護を始めたきっかけ」や「介護についての想い」「これからの介護についての考え」などを話してもらいました。

介護の仕事が続けて来て、色々な挫折、喜び、迷い等、それぞれの言葉で話したわけですが、まだまだ未熟な僕らの言葉がホントに学生達の道標になったのかな?という不安はあります。

今回の参加にあたり僕は「若い人(介護職の人)達に自由に元気に活動できる場」として結成された青年隊として、一人ひとりの提案をできるだけ全て実現したいと思っていました。

一人ひとりが伝えたい事を言う、見せたい映像、好きな音楽で自分に与えられた時間を自由に表現する。

予定ではなかったけど、当日になって原稿を書いて来た人がいればステージに上がってもらう。

「こんな事してみたい」の想いをなるべく実現することを大事に考えていました。

結成1年目ということでまだまだ遠慮がちだったり準備不足だったり...

反省点はありますが、自分たちが「やりたいこと」「伝えたい事」をもっと元気に活動できるように頑張っていきたいと思っています。

ひょっとしたら的外れな事もやってしまうかもしれませんが、今後も青年隊「晴れる家」をよろしくお願いします。

福田 洋平

No.	展示・広告企業名
1	東洋羽毛中四国販売株式会社 岡山営業所
2	株式会社ワールドワイドウィッグ ヘアーズ
3	学校法人 朝日医療学園
4	株式会社キャリアプランニング
5	株式会社ウェルフェアオフィス
6	中央法規出版株式会社 広島営業所
7	大和ハウス工業株式会社
8	岡山リハビリ機器販売有限公司
9	株式会社コーポレーションパールスター代理店 一輪社
10	医療法人 誠和会
11	株式会社UCHIOWILL
12	日本福祉大学 岡山オフィス
13	ダイヤ工業株式会社
14	CYBERDYNE株式会社
15	ライフメッセージ株式会社
16	株式会社創心會
17	株式会社GIRASOLE『岡山ひまわり校』
18	友野印刷株式会社
19	新青山株式会社
20	株式会社メルシー
21	株式会社パソナ岡山

ご支援、ご協力ありがとうございました。

報 告

平成24年度ファースト

この研修は、「尊厳を支えるケア」の実践を図っていくため、専門職としての介護福祉士
れるリーダーシップのあり方等を学んでいくことを目的に開催され、今年度は29名が修

この研修を振り返り、6月から始まりとても長い期間の研修に思えていましたが、正直あつという間の半年間でした。私がこの研修を受講しようと思ったきっかけは「今までの自分を見つめ直して何か変化したい」ということでした。今まで経験は積んできたけど何が自分に足りないのか？確信を持ちながら今一步行動・発言出来ないのはどうしてか？と考える毎日を送っていたからでした。

講義が始まっていくにつれ、いつも自分の中で抱えていた悩みや立場的に言えないような気持ちを表現し客観的に考えて行けることで、不思議と自然に心から勇気が湧いてくるような気持ちになりました。

特に「チームのまとめ役としてのリーダーシップについて」の授業では、特に日々悩むことが多く辛い思いもあったので先生の講義を聞き事後課題のレポートを書いていると涙することもありました。そうするうちに自分自身に何が足りなかったのか、どうするべきだったのか少しずつクリアになった気がします。

ファーストステップ研修は、自分の大きな自信につながり、「自分はどうかありたいか」再認識できる機会であったように感じます。また、自分の中で抱えていた不安や悩みを軽減することができた時間でした。

約半年間、職場は違って同じ立場である仲間と学び話し合うことで、自分の大きな自信に繋がる機会だったと思います。中間管理職は体力・精神ともに厳しい環境にあると思います。そんな毎日の中で、同じような立場、環境の仲間と話し合え、また笑顔で自分の職場に戻る。自分と職場を見つめなおすことで、「自分はどうかありたいか」と答えが再認識することができた研修でした。本当にありがとうございました。

(岡山地区 的場 智美)



受講するにあたって、初めは半年間のうちに全13回の講義があることと受講料に驚きましたが、講義の題目をみて、今後介護職として働いていく中で講義内容が自分にとって必要と感じ、損にはならないと思い受講しました。

私は養成校で介護福祉士をとりましたが、卒業から年月が経ち仕事をしているうちに、職場の色や雰囲気染まっていって色々な事を忘れていました。そういった中でこの講義は予習・復習となり、介護についての倫理や尊厳、後輩教育の中で必要な事を学ぶことが出来ました。そして今の自分と講義を受けて思い返した自分との比較ができました。そして明日からでも、後輩にこんな指導をしていこう、利用者さんとこの様なコミュニケーションの取り方をしていこう等、すぐに学べ実践に移すことが出来る講義です。

講義をしてくれる講師の先生方も優しく丁寧に教えてくれるので分かりやすく、座学だけではなく、毎時間グループワークもあり、グループで意見や思いを言い合いながら、出された課題をまとめたり、一人では解決できなかった事もグループで考える事で、解決に繋がったりと色々な考え方を学ぶことができました。

一つに介護福祉士と言っても、訪問介護・病院・老健・特養・グループホームなど複数の現場があり、受講生も様々なところに勤めている方ばかりです。そこから色々な話を聞くことも自分にとって大きな学びとなったことが、この研修を受けて講義以外で良かったことの一つです。

この先、介護福祉の法律や制度が変わっていく中で学習しなければならない事、後輩を成長させていくには自分が成長する事などを学ぶ事ができ、認定介護福祉士取得にとっても必要な研修でした。

余談ではありますが、研修の中で楽しかったことは「タバココミュニケーション」です。

一日の講義中の休憩時間で講義内容について話し合ったり自施設と比べたりなど、得になる話が出来たり、そして「全研修が終わったら飲みに行こう」など互いに励まし合える仲間との出会いもあってとても楽しく学べるファーストステップ研修でした。

(美作地区 片田 直和)

ステップ研修会修了

に必要な職業倫理の構築とチームケアの発想や展開、さらには小チームリーダーに求められました。受講生に感想をお聞きしました。

ファーストステップ研修の初日は、とても緊張しました。周囲の人が皆落ち着いて見え、12月までやり遂げられるのが不安になりました。でも、グループワークでお互いの意見を交わし、話をするうちに、自分だけではなく皆同じ気持ちであることを知り安心しました。また、参加している人は向上心があり優しく、戸惑っている私をいつも助けてくれました。研修は全13回で、事前課題と事後課題があります。なかなか文章の出でこない私は、毎回レポートに追われていました。しかし、自分の考えを文章にすることの大切さを感じました。研修の内容は、今まで私が悩みながらしてきた仕事の裏付けや、解決のヒント、これから仕事をしていく上での的確な方法を教えてもらえました。毎回あるグループワークでは、自分の意見を伝えること、考えることを学びました。

ファーストステップ研修って、どうなのかなと少しでも興味を持った方は、ぜひ受講して下さい。「やってみようかな」と思うその気持ちが大切です。受講のその回毎に新しい発見があります。講師の方が「大丈夫です。」と、色々な方向から明るく照らしてくれます。自分の歩く道や、進むべき道が見えてくると思います。そして、きっと成長した自分に出会えると思います。

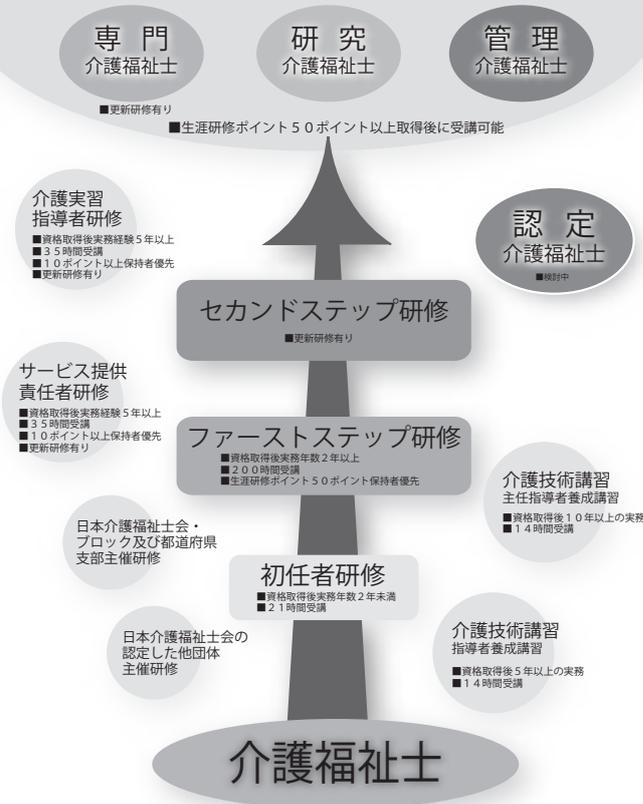
(岡山地区 会員)



ファーストステップ研修会 プログラム

ケア領域	
第1日目	利用者の全人性、尊厳の実践的理解と展開
第2日目	介護職の倫理の実践的理解と展開
第3日目	コミュニケーション技術の応用的な展開
連携領域	
第4日目	観察・記録の的確性とチームケアへの展開
ケア領域	
第5日目	ケア場面での気づきと助言①②
第6日目	
連携領域	
第7日目	家族や地域の支援力の活用と強化
第8日目	職種間連携の実践的展開
運営管理基礎領域	
第9日目	チームのまとめ役としてのリーダーシップ
第10日目	セーフティマネジメント
第11日目	問題解決のための思考法
第12日目	介護職の健康・ストレスの管理
第13日目	自職場の分析

日本介護福祉士会生涯研修制度図



一般研修会（平成24年10月24日）

平成24年10月24日（水）岡山県総合福祉会館にて、第2回一般研修会を受講しました。

- 講師**
- ・大橋千代美先生（医療法人高志会柴田病院看護部長）「ターミナルケア～看取りの現状」
 - ・江田 純子先生（みつ訪問看護ステーション）
「医療と介護の連携（在宅含む）～共通の情報伝達の方法～」
 - ・青井美由紀先生（岡山大学病院看護部皮膚・排泄ケア認定看護師）
「胃ろうによる経管栄養～スキンケア」

以上3名の講師をお迎えしての講義でした。

なかでも、「ターミナルケア～看取りの現状」講義のなかで「グリーンケアとして写真等を家族へプレゼント」とありましたが、私にも写真に関する思い出があった為、興味を持ちました。年間行事・病棟レクリエーション参加時の写真をお渡しするとのことでしたが、ご家族が知らなかった病院や施設等での生活を窺うことができる良いシステムだと思いました。死が身近でなくなった現在と異なり、以前は家庭での看取りや法要が当たり前であり、その頃は僧侶による法話や説法というのはコミュニティでのレクリエーション的要素があったのではないかと思います。柴田病院は「僧侶の来る病院」ということでそれは、終末期ケアの一環として有効なのではと思いました。

今回の講義を聞きながら、GReeeeNの「愛唄」を思い出していました。「僕の声が 続く限り 隣でずっと 愛を唄うよ 歳をとって 声が枯れてきたら ずっと 手を握るよ」という歌詞がありますが、物語のような長い人生の中で私達はただの脇役だったのか、それとも最後に彩りを添える登場人物だったのか分かりませんが、それでも人生のエピローグに居合わせた者として、言葉にならない想いを抱き、手を握り相手を見つめるのは、私達にできる最高の看取りではないだろうかと思いました。

（健寿協同病院 松下 朋美）



大橋千代美氏

江田純子氏



青井美由紀氏





初任者研修



●倉敷地区【カテゴリー：障害福祉領域】

平成24年9月30日（日）倉敷のますみ荘一階ホールにて研修が行われました。

鏡野町国民健康保険、上斎原歯科診療所の澤田弘一氏と、鏡野町国民健康保険、奥津歯科診療所の稲田貴子氏の二人に「口腔障害について」講演して頂きました。医療における受療は高齢になればなるほど高まりますが、歯科においては70歳を超えると受療は急降下します。遠くて行けない、動けない、高齢者施設、病院、在宅で受療出来ずに放置されてい

るケースが多く、現在の日本人の死亡原因の3位に誤嚥性肺炎が上がっていることから高齢者にとって口腔ケアは不可欠なケア項目であると話されました。実際の在宅における訪問サービスでもエリアは広域で、施設への往診や職員へのブラッシングの指導などを行っている実際の写真を使って説明していただきました。講演を聞いて「ケア」の項目ではなく、人間の「生きる」に必要な「生活」の一部であることを再確認した研修でした。

（報告：荻野 明弘）



●真庭地区【カテゴリー：医療領域】

平成24年9月27日（木）久世エスパスにて、さくもとクリニック院長・作本修一先生を講師に迎え「高齢者の症状別緊急時の対応～こんな訴えの時どうしますか？」と題して研修会を開催しました。血液循環と尿量から見た医学的根拠に基づく骨折時の体内変化について、意識障害・呼吸困難・頭痛時の介護職が持つべき知識ととるべき対応について詳しく説明して頂きまし



た。先生は参加者の中に入り、質問を次々に交えながら熱のこもった説明をして下さりました。非会員を含む合計34名の参加者があり、約1時間の研修があっという間に終了となりました。

（報告：山根 寿子）



委員会活動報告

～総務委員会～

真庭地区

平成24年11月23日（金）13：30～16：00

真庭市中島にある、高瀬ヒルサイドテラス4階にて開催しました。出席者は総務委員10名と真庭地区の役員4名の参加がありました。

報告事項

1. 平成24年度事業報告（案）
2. 平成24年度中間会計報告（案）
3. 会員入会状況
4. 認定介護福祉士について

検討事項

1. 平成25年度の事業計画（案）
2. 平成25年度事業予算（案）
3. 実務者研修教員養成講習会の参加者について
4. 直前集中 介護福祉士国家試験対策講座について
5. 中堅職員研修開催日の変更について
6. 介護技術講習会指導者養成講習会について
7. 平成25年度主任者研修カリキュラムについて
8. 日建学院からの初任者研修開催のための講師派遣要請について
9. 調査研究委員会実施のアンケート調査について
10. プライマリ・ケア学会第20回学術大会発表者について
11. 養成校入学説明会時の映像の作成について
12. 介護電話相談の広報について
13. 日介会員管理システム移行について
14. 事務局勤務体制について

その他の報告として、各地区から研修等の報告がありました。また、樋口恵子先生から『学生に会うことができ元気をもらえたこと、一層の地位向上と待遇改善が必要である』と介護フェアお礼のものが届いており、紹介しました。

時間を超過するほど、出席者からの意見も多く、わきあいあいと意見交換することができました。

真庭市までは、岡山市内から1時間30分で到着。雨も上がり、山もきれいで感動でした。帰りには、JAでおいしい野菜を買って帰りました。

準備して下さった真庭地区の皆さんありがとうございました。

今後は、皆様の地区を巡回して開催します。



平成24年度賛助会員の皆様

医療法人福嶋医院	丸大食品株式会社中四国特販営業課
株式会社キャリアプランニング	西尾総合印刷株式会社
東洋羽毛中四国販売株式会社	日本福祉大学中国・四国地域ブロックセンター岡山
ダイヤ工業株式会社	特別養護老人ホーム愛光苑
株式会社ほそだ	中国短期大学
株式会社パソナ	旭川荘厚生専門学院
株式会社大塚製薬工場	メカニカルサポート株式会社
友野印刷株式会社	玉野総合医療専門学校
学校法人朝日医療学園	倉敷スクールタイガー縫製株式会社
株式会社ウェルフェアオフィス	株式会社 ワールドワイドウィッグヘアーズ
川崎医療短期大学	順正高等看護福祉専門学校
美作学園	株式会社QOLサービス
くらしき総合福祉専門学校	

ご支援ありがとうございます

平成25年度岡山県介護福祉士会 賛助会員募集

当会の趣旨、目的に賛同頂ける岡山県介護福祉士会賛助会員を募集しております。
詳細につきましては、事務局までお問い合わせください。
資料を送付させていただきます。
TEL：086-222-3125 岡山県介護福祉士会事務局

岡山の介護福祉士登録者数：20,632名（平成24年12月現在）

岡山県介護福祉士会会員数：1,099名（平成24年12月現在）

組織率5.3% 目指そう組織率7.0%！

私たちは『介護福祉士』の職能団体です。

「介護福祉士」の国家資格は生まれてから日が浅く、介護業務も独占できない状況で介護福祉士として活動されておられます会員の皆様には肩身の狭い思いをする場もあるのではないかと推察いたします。厚生労働省の委員派遣も数名にとどまっており、介護福祉士自身が介護福祉士の事を決められない現状があります。

日本介護福祉士会・岡山県介護福祉士会は介護の職能団体として誰もが介護の事は介護福祉士会に任せようと認識し、日本の介護の方向性にも影響を持てる団体として会員皆様、そして会員でない介護福祉士の方一人一人ご理解、ご協力を頂き、更に今後成長していきたいと存じます。

平成 25 年度会費納入方法のお知らせ

会員の皆様へ送付させて頂きました、会費納入のお知らせはご確認頂けましたでしょうか。
この度、会員情報管理を日本介護福祉士会のシステム「ケアウエル」を導入することにより
年会費納付方法が変わります。

この機会にぜひ、手数料0円の新口座振替をご利用下さい。
会員の皆様には大変お手数をおかけしますが、ご理解、協力の
程、宜しくお願いいたします。

ご不明な点等ございましたら県事務局までお問合せ下さい。



お願い

！すでに旧自動引落(ゆうちょ)手続きをされている方も、
新口座振替を希望される場合は書類をご提出下さい！

事務局からお知らせ

中堅職員研修開催！

高光子シリーズ①『リスクマネジメント』

介護老人保健施設 鶴舞乃城 / 星のしずく 看介護部長 高光子氏をお迎えして、
中堅職員研修会を開催します。

■日時：平成 25 年 3 月 16 日(土) 10:00～16:00 (受付：9:30～)

※研修スケジュールの日程より変更しております。

■会場：(株)JA 岡山 6 階会議室※専用駐車場はございません。

また、シリーズ②は 7 月 6 日(土)、シリーズ③は 10 月 5 日(土)を予定しています。
決定次第、開催要綱を送付いたします。

初任者研修カリキュラムについて

平成 25 年度より各地区にて開催していましたが初任者研修カリキュラムが変わります。
各地区にて初任者研修(担当カリキュラム)を開催しますので、ご希望の方は本会ホームページをご覧ください。

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 介護福祉士の専門性と職業倫理 | 5. 介護福祉士のための介護技術 |
| 2. 介護福祉士の法律と関連する制度政策 | 6. 介護過程の展開 |
| 3. 介護福祉士の仕事とコミュニケーション | 7. 記録と報告 |
| 4. 介護福祉士の基本的態度 | 8. 介護福祉士のための医学知識 |
| | 9. 福祉用具の意義と活用 |

介護実践研究発表会

平成 25 年 6 月 1 日(土)岡山県立大学にて開催を予定しております。
詳細が決定次第、開催要綱を送付いたします。

- ・事例発表
- ・「現任介護福祉士に対する意識調査」アンケート報告
- ・「フランス・デンマークの施設見学」報告



みんなの広場 ほっとステーション



毎日介護の仕事で仕事場と家の往復！1～2ヶ月に1回仕事仲間とリフレッシュに出かけます。今回は、



倉敷市の「やま幸」温泉で大衆演劇と温泉を満喫して来ました。記念にと写真をお願いすると快く座長さんは一緒に写って下さいました。「座長さんありがとうございました。良い思い出が出来、明日への活力になりました。」

(匿名希望の女子会)

今年になり実の親の介護問題が生活の中で一番の出来事になってしまいました。仕事では(ケアマネ)利用者さんに、「ああだ、こうだ」と説明しサービスの調整をしていますが、家族になるとそうはいきません。

親の方も本音をぶつけてきます。頭の中はメリゴーランドのように色々なプランが回っている状態です。ここに来てやっと少し、利用者の御家族の気持ちが解ってきました。

帰省しながら、気持ちがホッとする時があります。それは父と母の夫婦の愛情、姉弟の相互の思いやり(こんなにたくさん弟と話したのは何年ぶりだろう?)を感じる時です。又、留守がちな私を支えてくれる夫の愛情。

欲を言えばキリがなく、時を元に戻したいと思うこともありますが、今だから感じる事ができるのだと感謝の気持ちを持つことができるようになりました。

市内の高齢者福祉施設の作品展覧会に今年も出展しました。

利用者さんが日々取り組まれている、刺し子の布巾・ちぎり絵や塗り絵、工芸品…と、今年の目玉! ?は「かかし」。利用者さんとスタッフ協力して作りました。

「かかし」といっても畑で作物の見張りをするではなく、いつも利用者さんと一緒に過ごしています。身長も150cm近くあり本物そっくり。朝夕、「おばあさん、おはよう」「おばあさん、ぎょうさん着んと寒いで～」と利用者さんも話しかけて下さります。我が施設の一員として、今日も優しい笑顔で椅子に座り見守ってくれています。



ほっとステーションへの投稿をお待ちしています

あなたの職場の様子や利用者さんとの日々のやりとりを教えてください。同じ“介護”で働く皆さんが共有できる、そんな情報をお待ちしています。



編集担当

岡山県介護福祉士会
広報委員会

安達 悦子	土屋 教子
戸澤奈津子	荻野 明弘
小林 貴子	頓宮 美樹
中井 愛	小田上美保子
中濱 匡美	山根 寿子
池本 誠	小山 政典